

初開帳

徳川三代を支えた僧侶
寛永寺建立四〇〇年記念

等身大坐像

天海大僧正



初開帳 天海大僧正

- ◆公開期間：令和7年4月16日～令和8年3月31日
- ◆開催場所：輪王寺三仏堂内特設会場
- ◆拝観料金：大人 400円
小中学生 200円
- ◆受付時間：午前8時～午後4時30分（最終受付）



※11月～3月は 最終受付 午後3時30分



日光山 輪王寺

〒321-1494 栃木県日光市内 2300
TEL0288-54-0531 FAX0288-54-0534

天海さんについて教えて



Q1 天海さんてどんな人なの？

戦国時代から江戸時代の最初に活躍した会津出身の天台宗のお坊さんです。江戸時代人生 50 年といわれる中、108 才まで生きるといわれており、長生きの秘訣は納豆を食べることだとおっしゃっていたそうです。



Q4 寛永寺さんとの関係は？

天海さんは江戸の町づくりに風水学を取り入れたんだ。その中で、北東は鬼門といって悪い「気」がはってくるから、それを防ぐために、上野に寛永寺を造ったんだ。つまり天海さんは日光山輪王寺と上野寛永寺さんの両方の住職をされていたということ。だから今回上野寛永寺が建てられて 400 年の特別な年だから、日光山輪王寺でもお祝いということで天海さんの尊像が初公開となったんだよ。家康さんと天海さんが実現した約 300 年の平和。もう一度、平和とは何か考えてくれると嬉しいです。



Q2 天海さんは何をしたの？

政治や外交など色々な分野で徳川3代の将軍様から敬われた人だよ。こんなエピソードがあるんだ。初代将軍である家康さんが 69 才の時に 75 才の天海さんと初めて会ったんだけど、当時全国でもすでに有名でたくさんの人に会ってきた家康さんが、天海さんの才能に驚いて「もっと早く出会いたかった」と言ったぐらいすごい人なんだよ。



Q5 このお像はいつ頃つくられたの？

このお像は江戸時代につくられ、彩色が残っている天海像として大変貴重なものです。



Q3 日光と天海さんの関係は？

家康さんが亡くなった時、天海さんは日光山輪王寺の住職だったのです。当時は人々が戦い合う戦国時代が終わったばかりで、人を殺めたり、物を盗んだりすることが当たり前な時代でした。家康さんも天海さんも平和な時代がずーと続けばいいなと考えていました。だから、天海さんは家康さんを江戸の町から見て真北、富士山から見て北東の日光に埋葬することによって、日本の守り神として守ってもらおうと考えたんだ。但し、普通の神様とは違って、実は仏様が神様として登場したという形をとったんだ。なぜかという、仏教の天台宗の教えが「みんなは必ず仏様のようにやさしい心をもちつづけられるから、努力しなげ！！」ということを伝えたかったからだろうね。そして、みんなの心が変わって、みんなが家康さんを神様として拝めば、家康さんが開いた幕府に誰も逆らわないよね。そうすれば争いも起こらないよね。



限定授与物

天海大僧正坐像初開帳記念

特別授与 天海守り

学業成就・合格祈願・安産・息災延命

アマゾナイトの石言葉は希望の象徴で、繁栄をもたらし行動力・決断力を高め、自信をもたらすと伝わります。

1体 3,000円



限定コラボ

日光山輪王寺&東叡山寛永寺
特別きりえ御朱印
1枚 1,500円



本堂限定

天海大僧正初開帳記念
特別御朱印
1枚 1,000円



日光山 輪王寺

〒321-1494 栃木県日光市山内 2300

TEL0288-54-0531 FAX0288-54-0534